



◆認知症シリーズ⑰

『本人が機嫌よく暮らしているなら、あえて受診しなくてもよい?』

症状が進行すれば、いずれ医療との関わりが必要となります。いま受診が可能ならば、早期発見・早期治療によって軽度の状態を維持した方がトータルで見るとメリットが大きいです。また早ければ早いほど病気への抵抗が少ない状態で、病院を受診することができるでしょう。

認知症の早期発見の主なメリットは3つです。

①原因を早く見つけられる

認知症には治るタイプのももありますが、発見が遅れると治りにくくなってしまいます。

②周囲の理解で自分らしい生き方

家族や職場の理解を得ることで、仕事を続けられるなど、病気を前提にした本人の望む人生設計を行うことができます。さらに軽度の状態で自分が認知症であると受け入れることができれば、自分で病気の進行予防ができるなどセルフケアを行うことができます。また、周囲の人たちも病気に対して理解する時間的余裕ができます。



③薬が効果的

薬を早期に服用することで、より病気の進行が抑えられ、良い状態を長く維持することができます。

◆3月は自殺対策強化月間です

自殺は、様々な問題を抱えての追い込まれた末の死といわれています。例年、月別自殺者数の最も多い3月を『自殺対策強化月間』と定め、重点的に広報・啓発活動を展開しています。

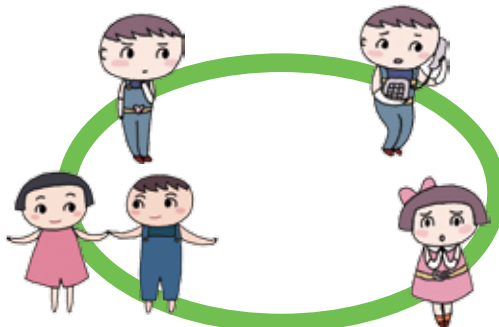
全国では1年間に約3万人、県内で約430人、大隅地域（肝属・曾於）で約70人が自ら命を絶っています。県内でも大隅地域は自殺率の高い地域です。

私たちは日々いろいろな悩みを抱えて暮らしています。身近な人・大切な人の悩みに気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守っていくことが大切です。

気づき

家族や仲間の変化に気づいて声をかける

大切な人の悩みに気づいて



つなぎ

早めに専門家に相談するように促す

傾聴

本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける

見守り

温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

ひとりで悩んでいませんか？ひとりで悩まず、下記窓口へご相談ください。

大崎町役場 保健福祉課 ☎099-476-1111 (月～金曜日8:30～17:15受付)

志布志保健所 ☎099-472-1021 (月～金曜日8:30～17:15受付)

いのちの電話 ☎099-250-7000 (年中無休、24時間受付)

※なお、その他の相談窓口は、鹿児島県ホームページの大隅地域振興局－健康・福祉－大隅地域自殺対策窓口リストでも確認することができます。

そう！毎月第2日曜日は、おおさきチャレンジ朝市の日！



毎月、第2日曜日が待ち遠しいわー。

